

*** 今日の健康 (1月) ***

<ダニの減感作療法 (アレルギー免疫療法) について その②>

<治療を受ける前の心構え・注意事項>

- ①ダニ抗原によるアレルギー性鼻炎に対する減感作療法です。
- ②治療薬の服用を毎日継続して長期間の治療を続ける。
アレルギー免疫療法は最低3年間必要です。通院できない方は無理です。
- ③少なくとも1ヶ月に1度受診する。
- ④効果があっても終了した場合でも、その後効果が弱くなる可能性がある。
- ⑤12歳以上の成人が対象となります。
- ⑥初診の日だけ、薬を舌下に置いてから30分間は当院で観察します。
- ⑦皮下注に比べて、アナフィラキシーを引き起こす可能性が低いというメリットもあります。
- ⑧全ての患者さんに効果があるわけではない

<治療薬>

ミティキュア舌下錠は、ダニのアレルゲンを含む治療薬で、舌の下で数分間保持することでアレルギー疾患を治療するアレルギー免疫療法剤です。



<治療のスケジュール>

ダニアレルギー性鼻炎であることが確認できたら、最初の1週間は3300JAU錠を、2週目以降は10000JAU錠を1日1回1錠服用します。
初回は医療機関で服用し、2日目からは自宅で服用します。

<服用方法>

1日1回、ミティキュアを舌の下に置き、1分間保持した後、飲み込みます。
その後5分間は、うがい・飲食を控えます。
服用する前後2時間程度は、激しい運動、アルコール摂取、入浴などは避けること。

実際加療中におけるその他の注意事項や、医師への相談事項は鳥居薬品発行パンフレットを参考にして下さい。

前澤クリニック 内科・小児科 0422-30-2861
天文台通り多摩信用金庫のななめ裏